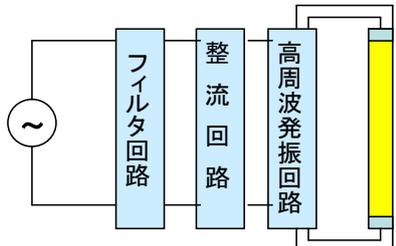


製品名 (告示品名)	蛍光灯照明器具 (高効率照明器具の一種)
---------------	-------------------------

告示対象条項	低炭素投資促進法告示 2項51号
--------	---------------------

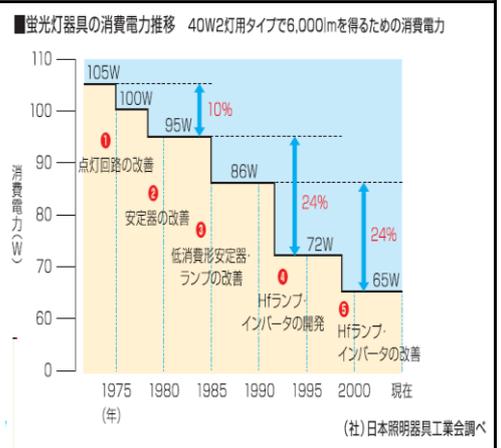
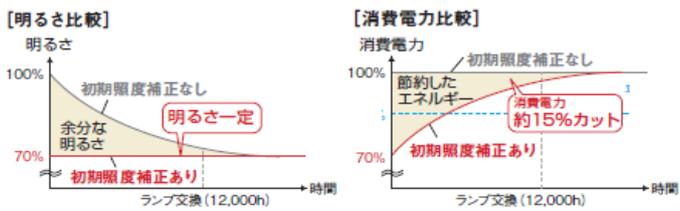
条文	省エネ法施行令第21条第3号に掲げる蛍光ランプのみを主光源とする照明器具のうち、蛍光ランプのみを主光源とする照明器具の性能の向上に関する製造事業者等の判断の基準等(平成22年経済産業省告示第54号)の3に定める測定方法により測定したエネルギー消費効率が次の表の左欄に掲げる区分ごとに同表の右欄に掲げる基準エネルギー消費効率を下回らないものに限る。
----	---

高効率照明とは	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>埋め込み型</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>直付け型</p>  </div> </div> <p>商用の交流電源を全波整流し、高周波発振回路で高周波点灯専用蛍光ランプ(Hf蛍光ランプ)を高周波点灯させることにより、効率がよくチラツキのない良質のあかりを提供する照明。 高効率照明(インバーター照明)は大きく次のタイプに分類される。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>定格出力型</b> 従来品とほぼ同じ明るさで、消費電力を大幅に低減させたタイプ。</li> <li>・<b>高出力型</b> 従来品と消費電力はほぼ同じで、大幅に光束(あかるさ)をアップさせたタイプ。</li> <li>・<b>調光型</b> あかるさがコントロールできるタイプで、段階的に調光できるタイプと、リニアに調光できるタイプの2タイプがある。</li> </ul>
---------	--

しくみ メリット・特長	 <p><b>基本回路</b></p> <p>交流の商用電源を整流回路で直流化した後、高周波発振回路で高周波にして、高周波点灯させるしくみ。</p>
----------------	--

**1. 省エネ・CO2削減で環境負荷低減が図れる: (定格出力型)**  
高周波点灯により発光効率が上がり省エネ。従来品のFLR40形器具と比較して約24%の省エネが図れる。

**2. 大幅省エネが実現: (定格出力型の初期照度補正機能付き)**  
初期照度補正機能でムダな電力を徹底削減。従来品FLR40形器具と比較して、ほぼ同じあかるさで約33%も省エネが図れる。  
新品のランプは、初期に設計照度以上の明るさが出てしまいがち。そこでムダな明るさ(電力)を照明器具自体が自動的にカット。「初期照度補正」と呼ばれるこの機能により、大幅な省エネが実現できる。



**3. 消費電力ほぼ同等で約1.6倍以上の明るさ: (高出力型)**  
高出力型は従来品FLR40形器具と比較して、消費電力はほぼ同じで明るさは1.6倍以上。従来品と同じ台数で明るい照明環境にリニューアルする場合や従来品と同じあかるさで、設置台数を減らして省エネを図る場合等、使用目的に応じて使い分けられる。

**4. センサー等と組み合わせて更なるスマート省エネ: (調光型)**  
人感センサーやあかるさセンサーと組み合わせて、人の不在、外光の程度に応じて自動的に明るさをコントロール。

**5. 使用場所、目的に応じて対応できる豊富な品種**  
使用場所(屋内、屋外)、用途等に応じた豊富な品揃えが実現できている。

製品名  
(告示品名)

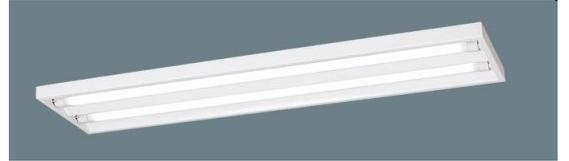
蛍光灯照明器具  
(高効率照明器具の一種)

種類(例)

直付け型非常灯機能付き



直付け型



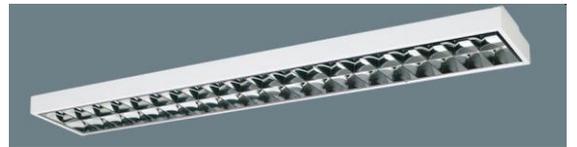
防水仕様型



埋め込み型



コンピュータールーム用直付け型  
Hf32w × 2灯用



吊下げ型



吊下げ型  
Hf32w × 1灯用



埋め込み型  
Hf32w × 6灯用



<b>製品名</b> (告示品名)	蛍光灯照明器具 (高効率照明器具の一種)
----------------------	-------------------------

ベースライト照明 導入事例	神戸市立中学校 様	パナソニック電工(株)汐留ビル様
	 学校用インバーターベースライト+明るさセンサー (Hf32w×2灯) 	  システム天井用インバーターベースライト (埋込み型、ルーバー付)
関連工業会	社団法人 日本照明器具工業会	
開発メーカー 五十音順	イーエムシー株式会社	日立アプライアンス株式会社
	岩崎電気株式会社	プリンス電機株式会社
	NECライティング株式会社	パナソニック電工株式会社
	遠藤照明株式会社	マックスレイ株式会社
	オーデリック株式会社	三菱電機照明株式会社
	コイズミ照明株式会社	山田照明株式会社
	大光電機株式会社	
東芝ライテック株式会社		
販売価格帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・□300万円未満</li> <li>・□300～1,000万円</li> <li>・□1,000～5,000万円</li> <li>・□5,000万円超</li> <li>◎ その他(約 2万円～5万円)</li> </ul>	
Reduce CO2 環境効果 	定格出力型の初期照度補正機能付きインバーター照明器具は、従来品のFLR40形2灯用器具と比較して約33%の省エネが図れます。仮に従来品100台を初期照度機能付きインバーター照明器具に替えますと年間で電力削減量が8.700kW/年となり、CO2削減量は3.75t/年になります。 (年間点灯時間3.000時間 CO2排出係数:0.43kg-CO2 電気代:21円/kWh )	
Save Energy 省エネ効果 	消費電力は従来品FLR40形2灯と比較して約33%省エネ。	
Save Money 経済効果 	従来品FLR40形2灯を定格出力型の初期照度補正付インバーター照明器具に替えると年間で約18万円の電気代節約できます。 (年間点灯時間:3.000時間 電気代:21円/kWh )	
適正リース期間	導入初期～10年 (耐用年数15年の建築付帯設備のうち照明器具を含む電気設備とした場合)	